

21世紀の兵糧攻め

半導体・特殊ガス・レアアース 規制ドミノ・マトリクス



Website: <https://tk-max-site.vercel.app/> • X: https://x.com/TK_MA55 • Email: tk_max@ymail.ne.jp

TK MAX 金融・経済レポートの視座



断片的な情報の統合。

断片的な情報の統合。公開データやレポートを繋ぎ合わせ、マクロな「パズル」を構築。



連鎖的アプローチ。

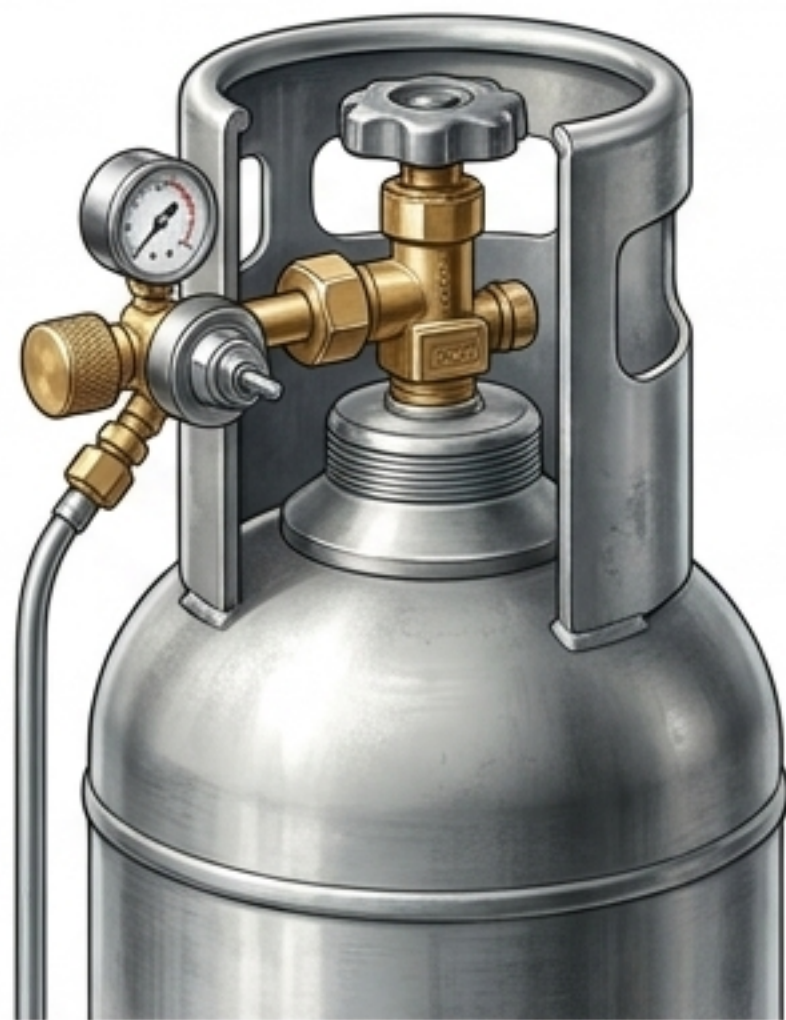
連鎖的アプローチ。単一の予測を押し付けるのではなく、ドミノ倒しのような「波及効果」を可視化。



完全中立・独立。

完全中立・独立。広告非。特定の結論への誘導や不安を煽る意図は排除し、判断は視聴者に委ねる。

触媒となった「2026年ショック」



特殊ガス「ジクロロシラン」

事象: 2026年9月、中国による日本産ジクロロシランに対する反ダンピング（不当廉売）仮決定。

最大保証金率: 99.2%

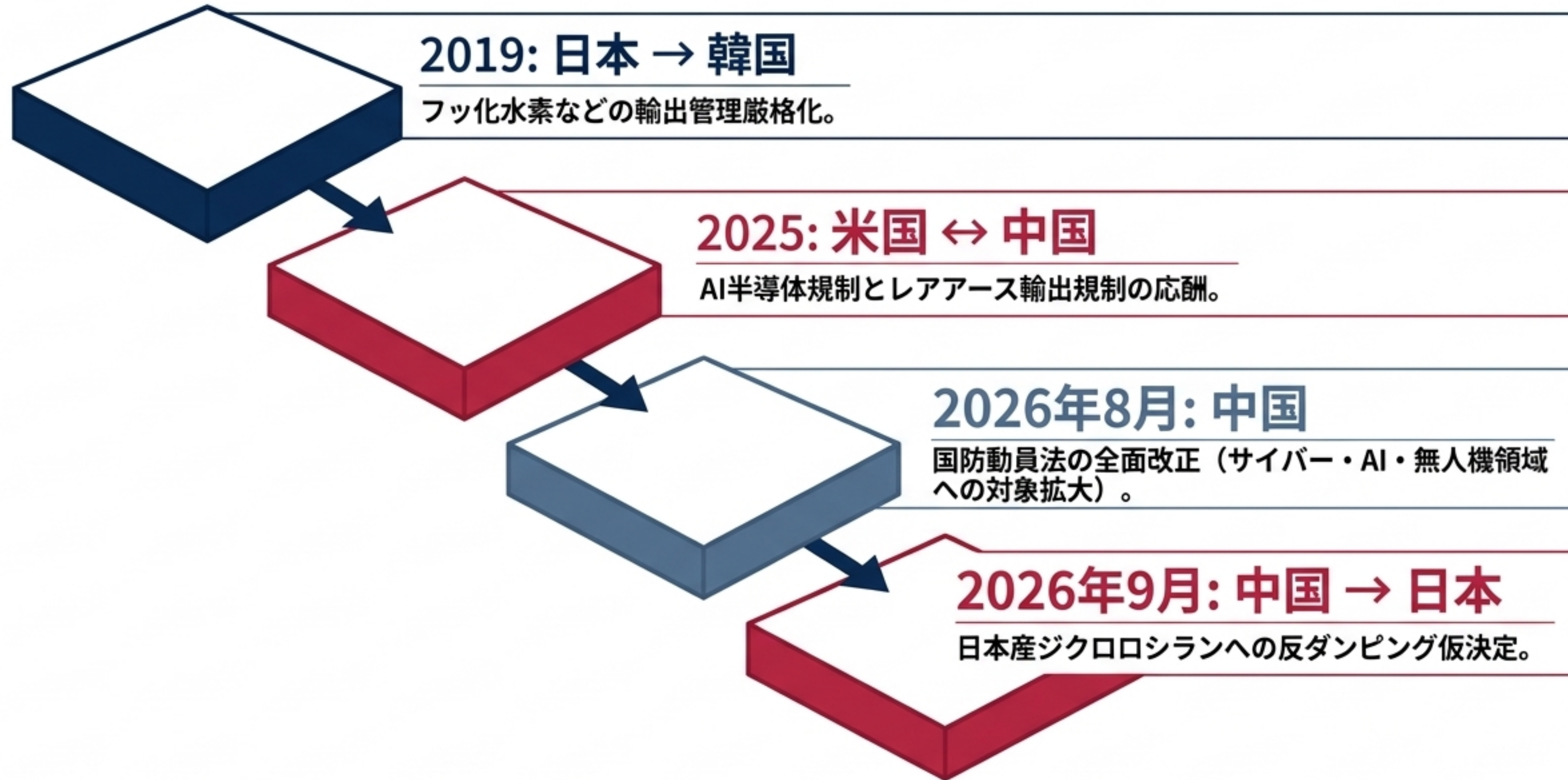
これは単発の貿易紛争ではない。世界規模で進行する地政学的な「連鎖反応（ドミノ）」の最新の一コマに過ぎない。

グローバル・チョークポイント・マトリクス

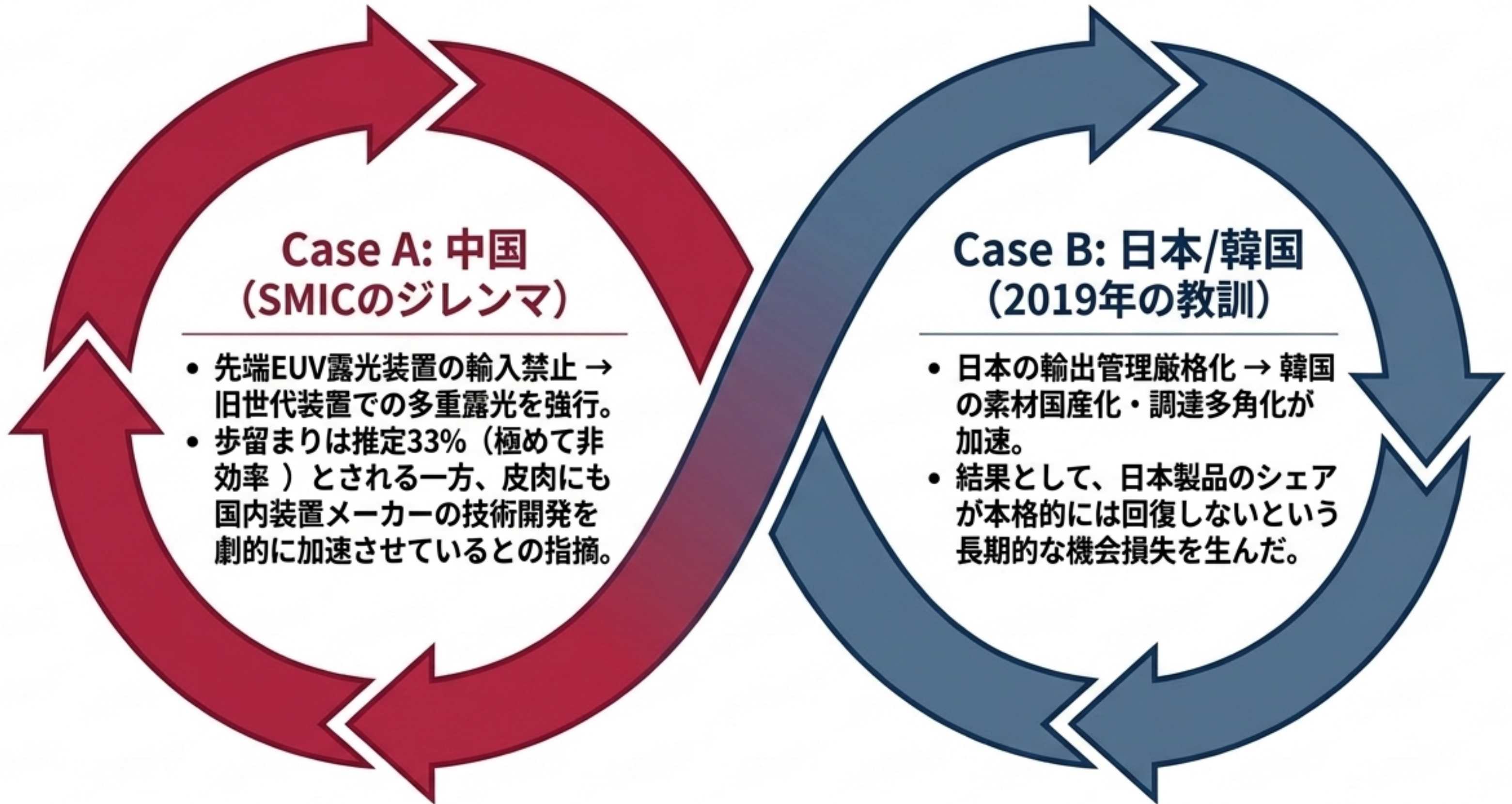


「ニッチだが代替が効かない」材料・技術。これが21世紀の兵糧攻めの基盤となる。

報復連鎖のドミノ年表 (2019-2026)



制裁のパラドックス：「返り血」の構造



局地的インパクト：日本への影響

The 2026 Targets

信越化学工業 (Shin-Etsu Chemical)

RECEPTION: ██████████ STATE: WSB: 540,088 SALK: 93.29%
HIGASHIYOND: ██████████ ADDERKLEXTDS: WET: 13,830 OFSP: 55%
MARTWHS: ██████████ PAD ERZOBST: WES: 6,3099 OFSG: 8%

DATA6: 1

RUB LOGANO

日本エアリキード (Air Liquide Japan)

RECEPTION: ██████████ STATE: WGG: 540,088 SALK: NAB
HIGASHIYOND: ██████████ AANERNLEXTDS: WBT: 11,249 OFSU: 57%
MARTWHS: ██████████ PAD ERSGORT: WES: 2,9098 OFSG: 9%

DATA6: 2

AUS LOSAKO

三菱ケミカル (Mitsubishi Chemical)

RECEPTION: ██████████ STATE: WBG: 350,088 SKLK: NAS
BASELIJOD: ██████████ AXI-ERALEXTDS: WBS: 12,359 OFEC: 15.8%
MARTWIN: ██████████ KAD ERSICRT: WES: 6,4018 OFSG: 19%

DATA6: 1

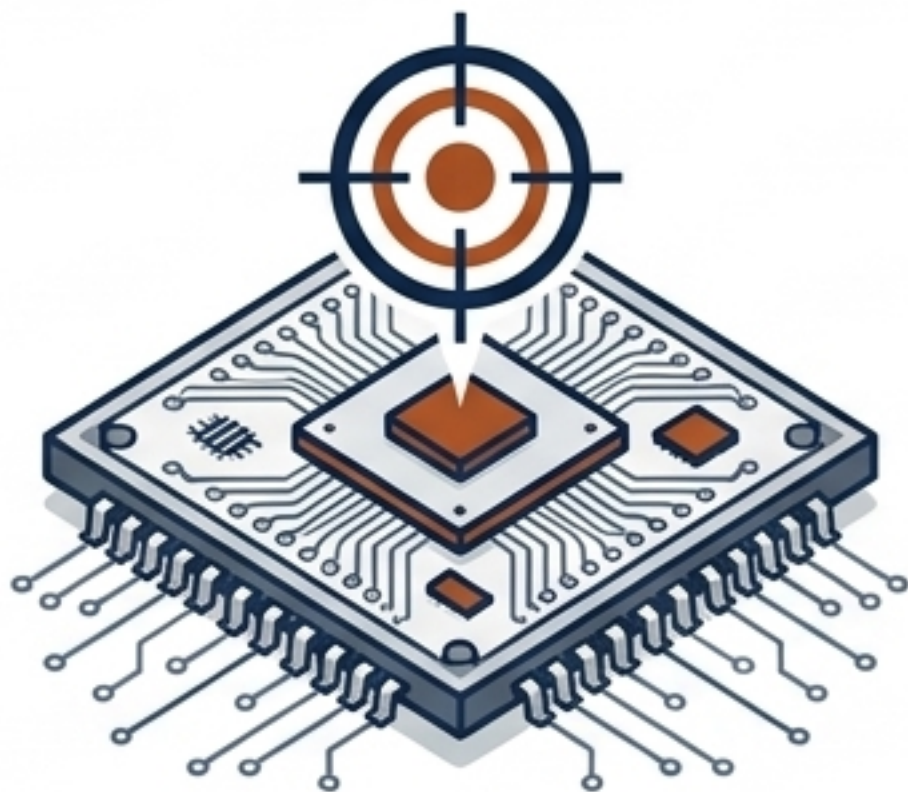
AUG CBRANO

最大99.2%の保証金。
代替困難なジクロロシ
ランの供給網を直撃。

中国側は本措置を「正
当かつ合法的な貿易救
済措置」と主張し、戦
略的意図を否定してい
る。

局地的インパクト：台湾と「単一障害点」

Risk



最先端半導体製造の極端な台湾一極集中。

※注記：「TSMCが先端半導体の90%を製造」という俗説は不正確であり、実際は6割超とされるが、依然として決定的なチョークポイントであることに変わりはない。

Resilience



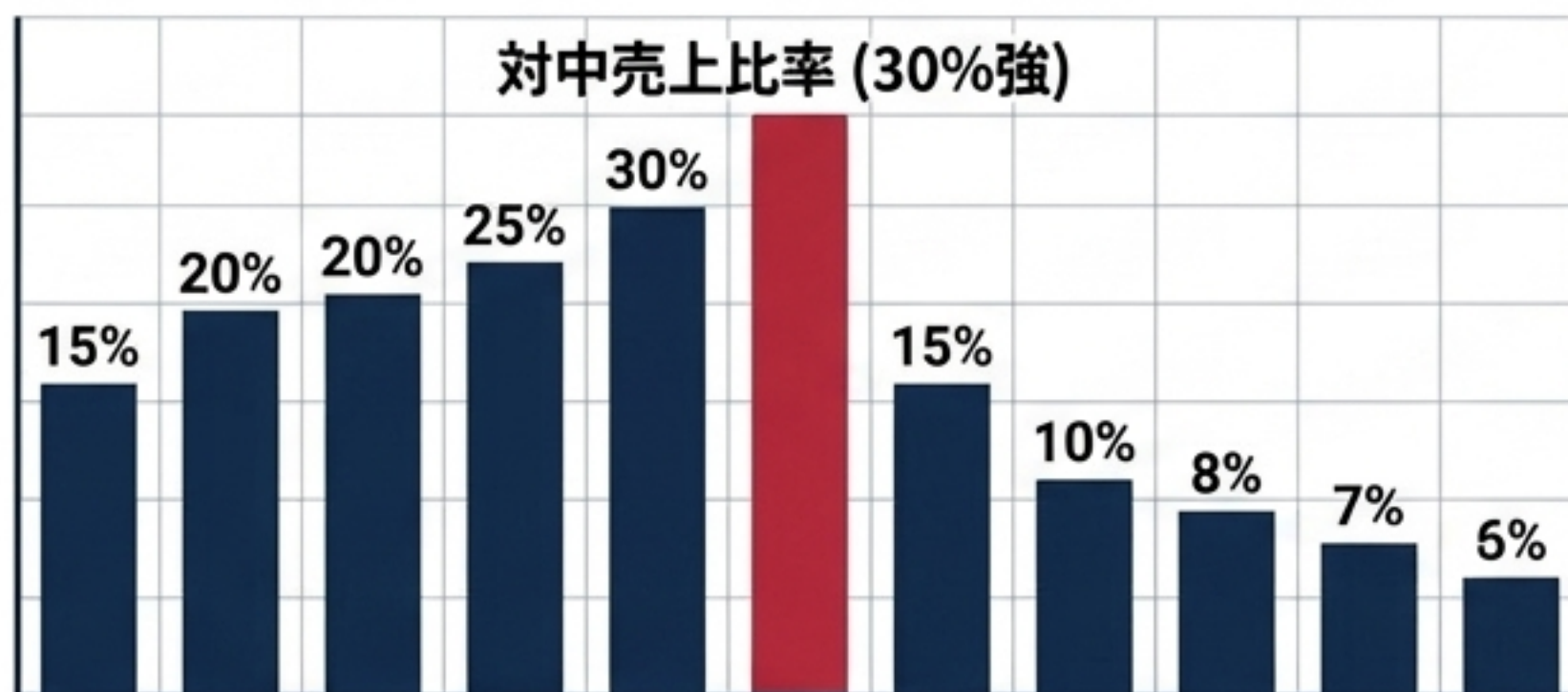
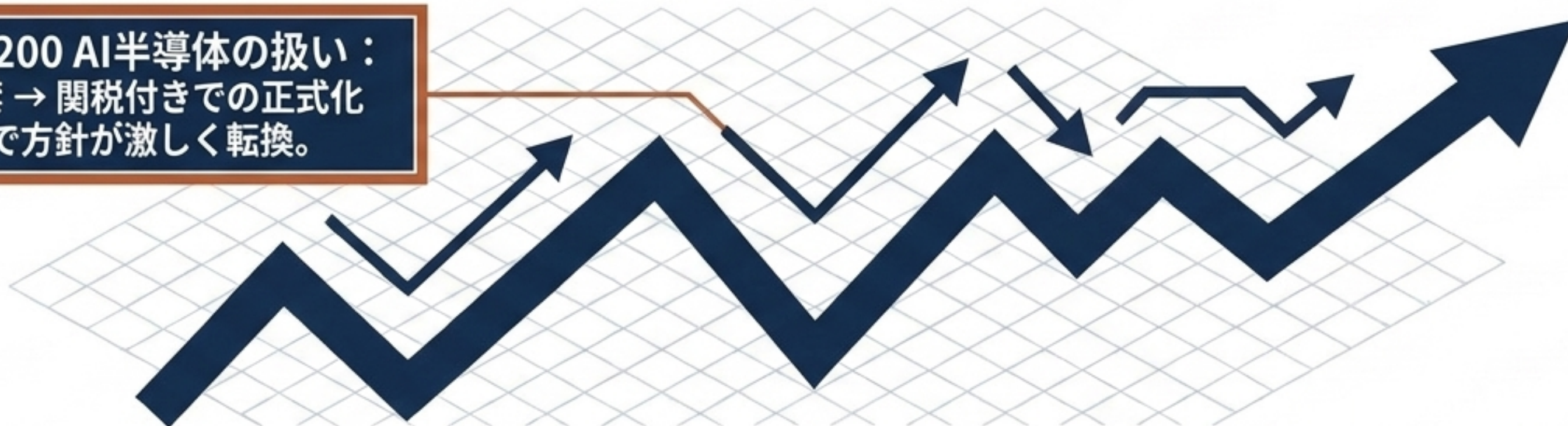
- 中国の国防動員法改正に対する台湾立法院の強い警戒。
- 有事に備えた供給網のレジリエンス（強靱性）強化が急務に。

局地的インパクト：韓国の挟撃構造



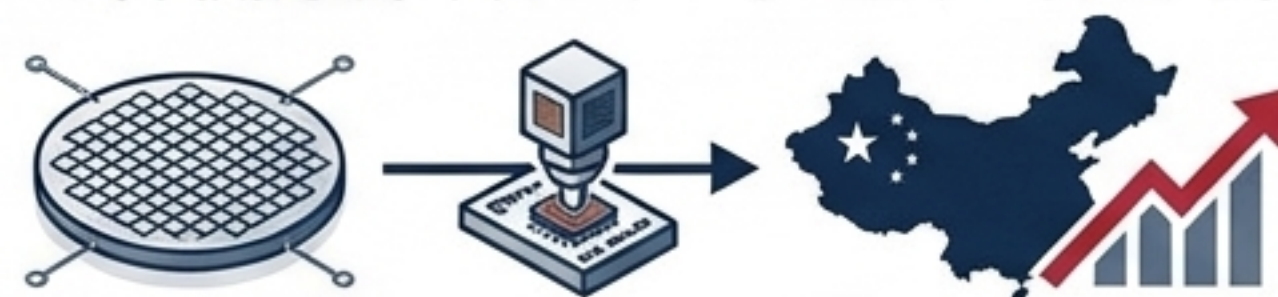
局地的インパクト：米国の政策ボラティリティと波及効果

NVIDIA H200 AI半導体の扱い：
禁輸 → 解禁 → 関税付きでの正式化
へと短期間で方針が激しく転換。



同盟国の製造装置メーカーへの波及。

- 例：東京エレクトロンなど、売上の約3割を中国市場に依存する企業にとって、米国の政策変動は中長期的な巨大リスクとして重くのしかかる。



マクロ・シンセシス：併存する2つの視点

視点A：避けられない経済安全保障

- ・論理：戦略物資が特定国に依存する以上、供給網の防衛は合理的な自衛手段。

解釈：中国の動員法改正も、米国のAI半導体規制も、国家の生存を賭けた「必然」の行動である。

視点B：保護主義の合成の誤謬

- ・論理：規制の応酬はグローバル・サプライチェーンの最適化を破壊する。

解釈：SMICの低歩留まりや韓国の脱日本化が示す通り、規制は結局、自国の消費者や企業のコスト増として跳ね返る「エスカレーション」に過ぎない。

結論：軌道を判断するのは視聴者自身

本ダッシュボードは「21世紀の兵糧攻め」を構成する構造的なパズルのピースを提示した。これが正当な安全保障の連鎖なのか、それとも自滅的な保護主義の応酬なのか。未来のシナリオを描くのは、あなた自身である。

【免責事項】本コンテンツは公開されている一次情報に基づく独立した分析であり、投資助言や政策提言を目的としたものではありません。内容の完全性・正確性を保証するものではなく、特定の国・企業・個人を非難する意図は一切ありません。